

(様式1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和 2年 11月 30日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3470900790		
法人名	社会福祉法人興仁会		
事業所名	グループホーム宮浦		
所在地	広島県三原市宮浦6丁目22-6 (電話) 0848-67-4645		
自己評価作成日	令和2年10月31日	評価結果市町受理日	

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=3470900790-00&ServiceCd=320&Type=search
-------------	---

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	一般社団法人広島県シルバーサービス振興会
所在地	広島市南区皆実町一丁目6-29
訪問調査日	令和2年11月16日

【事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点（事業所記入）】

両ユニットから道路までバリアフリー、高い天井には明り取りを設け明るく開放的。入居者は広いパブリックホールで思い思いにくつろいだり、ADLの維持向上ができやすく、スタッフは常に近くにおいて戸惑った時は寄り添い、「あきらめない介護」を目標に出来る事への挑戦、援助は惜しまず、「いつでもどこでも誰にでも優しい介護を！今この時が大事！」の理念のもと、個々で年間目標を決め良質なサービスが提供できるよう研鑽に励んでいる。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

事業所の近隣には商業施設が多くあり、出かけやすい環境を活かし利用者の希望に応じ買い物や外食などが気軽に実施され、利用者の生活の楽しみとなっている。行事やイベントなどが盛んな地域であり、こども園や中学校など地域との交流も多く地元で根差した活動が実践されている。法人理念や事業所の目標に基づいて、「今この時が大事！」を意識し、思い立ったらすぐ行動する、一人ひとりの思いや状況を理解し、本人が主体となれるように寄り添った支援に尽力している。運営推進会議では地域の様々な関係者の参加があり他職種での意見交換がなされており、家族アンケート調査や家族会などで意見を確認しサービスにも反映している。毎日職員の休憩後に「10分ミーティング」を実施し、利用者のその時の状態や気になること、支援についての意見交換や業務改善が即座に行え、利用者の生活のゆとりや豊かさに繋がっている。

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	毎朝申し送り時に理念唱和し、各自目標管理シートを活用しながら実践している。	法人理念、今年度の目標を朝の申し送りで唱和し意識統一に努めている。職員の昼休憩後に「10分ミーティング」を毎日欠かさず実施し、利用者のケアや気になることなど職員間で活発に意見交換がなされ、日々の状況を詳細に見つめ利用者への支援や業務改善に繋げている。職員個々にも目標管理シートを活用し、個人の資質向上に活かしている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	近隣のこども園や中学校、県立大学の行事へ参加や、市のイベント等を見に行ったりしている。	町内会に準会員として参加しており、宮浦通信を回覧板にて回してもらうことで地域からも事業所は周知され、こども園や中学校など近隣の交流や関わりが様々行われている。さつき祭りのパレード見学や音楽鑑賞など市のイベントに参加し、地域や郷土風土を取り入れ利用者の生活に繋げている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	地域運営推進会議でグループホーム宮浦の取り組みを紹介している。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	地域運営推進会議で頂いた意見を日頃のケアに取り入れている。	司会進行の議長を参加メンバーの中から決め、事業所主導でなく参加者の率先した関わりにて行われている。老人連合会顧問やコミュニティーセンター職員、近隣施設や訪問看護ステーションなど他職種における多様な視点にて意見交換がなされ、最近ではコロナウィルスの対策、対応の意見を取り入れ実践している。	
5	4	○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	地域運営推進会議に市職員に参加して頂き情報交換を行っている。また、事故報告書などの報告を迅速に行っている。	運営推進会議で意見交換を行うほか、利用者の介護認定更新手続きや事故報告書の報告、運営推進会議議事録も市役所に直接持参し、市の担当者との関わりを常に意識して取り組んでいる。市から市内のグループホーム同士で交流を図っていきたい意向にも協力姿勢をもち連携を行っている。	

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	<p>○身体拘束をしないケアの実践</p> <p>代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	<p>身体拘束についての勉強会を毎年行い、ミーティング等で意見交換を行い対策している。施錠については警察からの強い指導もありやむをえず玄関施錠を行っている。</p>	<p>身体拘束は絶対しない姿勢を強く持ち、職員がリビングを空ける際も必ず別の職員に声を掛け見守りや目の届く支援を実践し、日中玄関の施錠を行わないことも午前、午後の見守りの役割を入れた体制作りの工夫がある。年2回研修を実施し、不参加者も伝達講習で共有している。</p>	
7		<p>○虐待の防止の徹底</p> <p>管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。</p>	<p>申し送り、ミーティング等で、話し合い防止に努め、毎年、勉強会を実施している。</p>		
8		<p>○権利擁護に関する制度の理解と活用</p> <p>管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。</p>	<p>内外の研修に参加し、知識を深めている。</p>		
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>入居時しっかりと説明を行い、質問や疑問にはその都度丁寧な対応を行っている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>カンファレンスや面会時等、要望をお聴きしている。地域運営推進会議への参加や、アンケート調査の実施。</p>	<p>利用者の意向は日常生活の関わりから把握し、家族へは面会時や家族会、毎年アンケート調査を行い確認している。ミニ運動会で利用者全員が参加できる競技を考慮していく意見や自然な表情や様子を撮ってもらいたい意向を取り入れサービスに反映させた例がある。</p>	

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	職員ミーティングや個人面談を行い、意見を取り入れている。	毎日の職員ミーティングや適宜個人面談を行い、個々の思いや意向の確認、把握している。職員も利用者と一緒に食事をする形であったが、介助量が増えゆっくり食べられない状況となり、時間を別にし休憩をしっかり取り休めるよう改善がなされた。普段より管理者も現場でコンタクトをとり把握に努めている。	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	目標管理シートや人事評価シートの活用、面談の実施を行っている。		
13		<p>○職員を育てる取組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。</p>	目標管理シートや人事評価シートの活用し内外の研修参加、発表を行っている。		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。</p>	他施設への研修に参加させて頂いている。		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。</p>	ご本人様の経歴を理解し、不安や寂しさを軽減できる様、傾聴、寄り添った支援を行っている。		

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p>	<p>ご家族の想いをくみ取りながらサービスの提供を行っている。ご本人様が環境に早くなじんで頂けるようご家族の協力もお願いしている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>	<p>ご本人様、ご家族、職員でカンファレンスを実施し、ケアプランの作成、実施につなげている。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p>	<p>人生の先輩であることを念頭に置き一緒にアクティビティを行っている。</p>		
19		<p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	<p>定期報告や宮浦通信でご本人様の近況をお伝えしている。面会、外出、外泊の支援も行っている。(現在はコロナ関係で実施出来ないがline面会や窓ガラス越しの面会は行っている。)定期報告には写真添付をさせて頂いている。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>	<p>入居前の趣味や活動に継続参加して頂いていたが今年度はコロナ関係で実施できていない。</p>	<p>入所時に生活歴を聞き取り把握をしている。巡礼が習慣であった方に教会へ送迎し参列が継続できたり、習字が趣味であれば展示会に出展できるように援助を行うなど、利用者の大切にしてきたことを大事にする支援を実践している。中学校からカレンダーを貰い、お礼に雑巾と手紙を添えたお返しが恒例となっている。</p>	

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。</p>	仲介や話を伺ったりと孤立しないような配慮を行っている。		
22		<p>○関係を断ち切らない取組み</p> <p>サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。</p>	関連先との情報交換を行っている。		

Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	自己選択や自己決定を重視し、想いに添った支援ができるよう努めている。	第2の我が家、ここで暮らして良かったと思ってもらえることを意識し、これまでの生活歴や環境を把握しそれに沿って一人ひとりを支援していくよう努めている。利用者が自ら選択でき、意志決定していけるよう、簡単な質問を用意していくことやコミュニケーションを多くとることなど工夫を凝らし実践している。	
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。</p>	入居時に聴き取りを行い記録している。(ご本人様、ご家族、各サービス機関等)		
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。</p>	申し送り時や記録を通じて情報の共有を行いご本人様の現状を把握している。		

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>アセスメントやカンファレンス、毎日の10分ミーティングでの意見をプランに反映している。</p>	<p>毎日のミーティングでの意見交換や担当について職員が深く関わり詳細な情報を共有し、それを基に作成している。担当者が定期的に評価し計画に反映している。計画内容も利用者の希望やポイントを押さえ、具体的な実施内容を策定し、職員も理解が明確になり動き易く、達成感が実感できる実践に繋がっている。</p>	
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>日々の生活は毎日日課表に記録している。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>グループホームの良さを活用してその時々外支援助やアクティビティの提供を行っている。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>中学校、こども園、県立大学との交流、近隣商店への買い物支援。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>月に一度主治医と歯科往診がありその際に助言を頂いている。</p>	<p>入所時に緊急時の対応を踏まえ連携が図りやすいことなど説明し、ほとんどが協力医に変更してもらっている。定期的に歯科医の往診があり、眼科など専門科には家族の協力を得ながら受診を行っている。訪問看護とも連携し常時相談しながら対応がなされ、安心して医療が受けられる環境がある。</p>	

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	訪問看護職員に相談、助言を頂いている。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	連携室、メディカルソーシャルワーカーと情報交換を行い、入退院が円滑になるように努めている。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	入所時に重症化した時のリスク説明等を行っており、協力病院と連携している。	現在、看取りは実施していない。入所時に重度化した場合における対応に係る指針を説明し理解を得ており、状態が変化した際は適宜、協力医療機関や施設などと連携し対応している。管理者は看取りをしていくことへの必要性も強く感じており、今後取り組んでいきたい意向を持っている。	今後、利用者の意向やニーズを踏まえ、最後まで支援していくことの検討を重ね、看取りも行っているため、研修など職員の資質の向上に向けたサービス体制づくりを整えていくことを期待する。
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	マニュアルがあり、職員は熟知している。(BLS研修は毎年実施されているが今年度はコロナ禍の為未実施となっている。)		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	防火避難訓練の実施(近隣住民も参加して頂いている。)災害研修の年間計画の実施。	一昨年の豪雨災害による水害を契機に水防計画の見直しを行い、体制も法人間で連携し整備している、定期的な避難訓練の実施に地域の方にも参加をしてもらっている。マニュアルや緊急連絡網、避難経路を掲示し、災害研修の実施や運営推進会議で備蓄の非常食を会食し確認したりと有事への備えに努めている。	避難場所が中学校の体育館であり、有事の際には実際に利用者が避難し過ごすことは難しいことが予測される。地域での避難場所や協力について話し合うことなど体制の見直しを検討し、更に整備されることを期待する。

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	個別性を重視し、ご本人様の尊厳や羞恥心に配慮した支援を行っている。	朝の申し送り時に理念と共に接遇内容を含め唱和し、日々意識を高めることを重ね、「もし自分だったら」ということを念頭に利用者の尊厳や人格を敬い支える支援を実践している。プライバシーに関する研修も年1回実施している。書類も鍵のかかる書庫に保管し管理を徹底している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	その都度ご本人様のご希望をお伺いし、サービスの変更を行っている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	レクリエーションや午後の時間にはご本人様希望の物を取り入れ、休息も自由に取って頂いている。入浴も希望により、日程の変更を行っている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	毎朝、整容の支援を行い、服装は季節に応じた物を職員と一緒に選んで頂いている。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	食事介助は必要以上に介入せず、ご本人様にあった支援を行っている。	法人内の管理栄養士が1ヵ月の献立をたて、調理は3食ともに事業所で行っている。月初めに何か食べたい物があるか利用者に確認し、嗜好やリクエストも柔軟に取り入れ提供している。適宜行事にも反映させ、外食や調理レクなどを実施し利用者が楽しみとなる食事の提供がなされている。	

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>定期的に8回水分の提供(1000~1500ml)その他の時間にも個々に提供している(夜間他)</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>毎月一度歯科往診があり、助言を頂き、個々にあった口腔ケアを行っている。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>定期的なトイレ誘導と起立、立位の保持が行えるよう毎日ホール歩行を行い、下肢筋力の維持に努めている。</p>	<p>入所後間もなくの間記録を取りながら個人の排泄感覚やタイミングなどパターンの把握に努め、定期的な声掛けなど行っている。利用者の個々の状態、能力をみて排泄の支援方法やパッド、パンツの種類などを検討し、羞恥心に配慮しながら一人ひとりに合わせた排泄支援を行っている。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>一日の水分量に留意し、日中出来るだけ身体を動かして頂き、便秘の時は早めに軟下剤を服用している。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>可能な限り同性の職員で入浴介助を行い、入浴剤を使用する等、気持ちよく入浴して頂けるよう個々にあった介助をしている。</p>	<p>週3回、午後の時間(14:00~16:30)に入浴を行っている。入りたくない時は次の日に変更するなど、利用者の要望に合わせて柔軟に対応している。浴槽に移ることが難しい方にも職員二人で介助を行うことで湯船に浸かることができ、都度柚子湯や入浴剤を入れたりゆったりと気持ちの良い入浴支援が行われている。</p>	

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している。</p>	<p>こまめな空調管理や日々のベッ ドメイキング、昼食後には1時 間程度のお昼寝をして頂いてい る。</p>		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりを使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る。</p>	<p>服薬マニュアルがあり、状態を 観察し異変等あれば主治医、訪 問看護に連絡している。</p>		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過 ごせるように、一人ひとりの生 活歴や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等の 支援をしている。</p>	<p>個々にあった家事作業の分担 (男女問わず)新しい事にも声 掛け、チャレンジして頂いてい る。</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそ って、戸外に出かけられるよう 支援に努めている。また、普段 は行けないような場所でも、本 人の希望を把握し、家族や地 域の人々と協力しながら出かけ られるように支援している。</p>	<p>ご本人様の希望があれば、一 緒に近隣の商店等へ買い物、散 策を行っている。</p>	<p>気候が良い日は近所の散歩や 近くにある畑を見に行ったりと 外気に触れ気分転換を図ってい る。現在は新型コロナウイルス 感染防止対策にて自粛している が、近隣に商業施設も多様に あり、希望に応じ一緒に買物 や外食に随時出かけ、地域の 行事やイベントに参加や外出 行事に家族の協力を得ながら 外出している。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、お 金を所持したり使えるように支 援している。</p>	<p>お小遣い様に少額お預かりし ており、ご本人様と一緒に買物 へ出かける支援を行っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目(樹ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>ご本人様の希望時、連絡したり、ご家族よりの電話の取次ぎを行っている。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>空調管理、照明調節、環境整備。季節に応じた制作物の展示をしている。</p>	<p>リビングは広く天井も高い造りであり、天窓からの採光などで明るく開放的で心地よい空間となっている。広さを活かし、2ユニット合同での行事やレク活動もゆとりを持って行え、歩行訓練など適宜活用している。季節を感じられる利用者の作品が飾られアットホームな雰囲気的环境づくりがなされている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>広めのソファやテーブルが配置されており個々で自由に過ごされている。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>ご本人様のなじみの物を自室に置かれたり個々に合わせた家具の配置。（テレビ等も含む）</p>	<p>居室にはエアコンやベッド、備え付けのタンスや洗面台があり、入所前に自宅の生活環境を確認し、利用者が安全に過ごしやすい環境を整備している。使い慣れた家具や調度品など自由に持参でき、家族の写真や作品が飾られ、利用者それぞれに整えられ落ち着いて過ごせる環境となっている。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>施設内の手すりの設置、浴室内のすべり止め、夜間時の足元灯、マットには引っかからない言うにテープで固定。ご本人様に合わせた柵の使用。</p>		

V アウトカム項目(樹) ← 左記()内へユニット名を記入願います			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の3分の2くらいが ③職員の3分の1くらいが ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の3分の2くらいが ③家族等の3分の1くらいが ④ほとんどできていない

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	毎朝、理念の唱和を行い再認識し、職員個々の目標管理シートへつなげている。		
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	近隣の学校への行事参加や月1回発行の宮浦通信で近況をお知らせしている。		
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	月1回の宮浦通信の配布。防火避難訓練の参加等のお知らせ。地域運営推進会議でグループホームの近況をお知らせしている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	多職種、近隣住民、ご家族との意見交換を行い、意見を取り入れている。		
5	4	○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取組んでいる。	地域運営推進会議への参加、入居者様の情報提供、介護保険の更新手続き、行政よりの情報の交換等行っている。		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	毎年内外の勉強会に参加している。法人の指針についての周知徹底を行っている。		
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	毎年の内外の勉強会の実施、自己診断チェックの実施。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	勉強会を実施し理解を深める。制度が必要であれば支援を行う。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約、解約時には可能な限りの時間を頂き、質問や、不安に感じられる事に対して説明を行っている。改定に関しては、書面や電話にて同意を得ている。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	地域運営推進会議や面会時、家族アンケートを実施し、そこで頂いたご意見を反映している。		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	全体ミーティングやユニット毎のミーティングで意見、提案の場を設け、反映している。		
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	目標管理シートや人事評価シートを活用し給料へ反映。有給や休暇は本人の希望を叶えている。ストレスチェックも実施している。		
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	内外研修へ参加し他職員へ研修内容の発表を行い、現場に役立てている。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。	他施設での外部研修の実施、同法人での出張研修の計画を作成していたが、実施出来ていない。		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。	新しい環境に早くなじんで頂くため、ご本人様とコミュニケーションや想いをくみ取りながら、淋しさや不安を取り除けるように寄り添った支援を行っている。		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。	ご家族の想いを傾聴し、ご本人様が新しい環境に馴染まれるまで面会等の協力をおねがいし、こまめなご本人様の様子をお伝えしている。(職員と話す機会を増やし、信頼関係を築く様に努めている。)		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。	ご本人様や家族の意向をお伺いするためにしっかりとコミュニケーションを取りニーズの把握を行っている。		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。	日々の会話や家事を一緒に行う事で関係構築している。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。	定期的に面会や、受診の付き添い等をして頂き、家族と触れ合う時間を大切にしている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。	ご本人様より希望があればご家族と相談・協力して老人大学へ行かれたり、友人との面会をしている。		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。</p>	<p>座席等人間関係を考慮、配慮し変更を行い孤立しないように声掛け、仲介等を行っている。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取組み</p> <p>サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。</p>	<p>次の生活場所で安心して頂けるように関係先と連携し、情報を共有している。</p>		
Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	<p>ご本人様の想いを可能な限りくみ取り、アセスメント、カンファレンスを実施し、プランに反映している。</p>		
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。</p>	<p>入居前の情報や、生活歴をカンファレンスや面会時などにお聴きし把握している。</p>		
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。</p>	<p>アセスメントやカンファレンス、日課表にて状態の把握を行っている。</p>		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>3か月、6か月評価、カンファレンスを行いそれぞれの希望や意見を話し合い計画作成を行っている。</p>		
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>日課表、ケース記録、ミーティングノート等に記入したものを情報共有し変更や改善を行っている。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>グループホームの良さを生かして日々の変化に柔軟に対応し、ご家族の希望にもできる限りお答えしている。(外出、外泊等の支援)</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>近隣の教育機関や商店への買い物支援。イベント等への見学等(祭りのパレード、音楽祭、イルミネーション等)</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>月1度の主治医、歯科往診があり助言を頂いている。受診は協力病院と連携している。</p>		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	訪問看護と連携し、何かあれば相談、助言を頂いている。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	入退院が円滑に行えるよう、協力病院と連携し、情報共有を行っている。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	入居時に重度化の方針の説明を行っており、その時期が来た時にはご家族の意向を協力病院と連携し支援を行っている。		
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	緊急時のマニュアルがあり、職員研修も行っている。		
35	13	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	年2回防火避難訓練の実施、マニュアルの作成。近隣住民にも参加して頂いている。備蓄品管理等も行い防災意識を常に意識できるようにしている。		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	理念に基づいた目標を立て、羞恥心やその方の尊厳に配慮した声掛けや支援を行っている。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	ご本人様の思いや希望を言葉や行動からくみ取り、自己決定が出来るようなケアをしている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	ご利用者ファーストを心がけ、待つ介護を行い、介護者のための介護にならないよう意識している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	男性の場合は鏡をあて髭剃りをして頂いたり整髪している。洋服をご自分で選んで頂いたり、2か月毎に散髪の業者を委託している。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	行事食やメニュー内容により一緒に準備、片付けを行っている。おやつ活動も不定期だが年間計画に入れている。		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。	1日の水分量、食事量の記録を取り、管理栄養士が立てた献立に添って調理している。個々に合わせ、刻みや、トロミ、補食をしている。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。	毎食後、口腔ケアを行い、月1回の歯科往診を受け、必要時治療、受診同行もしている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。	個人それぞれの排泄リズムを把握し、必要があれば声掛け、介助を行う。		
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる。	毎日の歩行訓練・体操を行い、食事、水分をしっかりと摂取して頂けるよう声掛けを行っている。内服薬の調整も行っている。		
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている。	曜日、時間は決まっているが、ご本人様の希望を優先している。個浴で入浴剤を使用する等、ゆっくり入浴して頂いている。		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している。</p>	<p>ご本人様の体調に合わせ、休 息を取ると共に部屋の環境(空 調、灯等)に配慮している。</p>		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりを使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る。</p>	<p>内服薬の詳細を個人ファイルへ 保管。誤薬を防ぐため、服用マ ニュアルがある。</p>		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過 ごせるように、一人ひとりの生 活歴や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等の 支援をしている。</p>	<p>個々に応じた支援を男女間 わらず行っている。(家事作 業、園芸、塗り絵、習字、貼 り絵等)季節行事の参加、外 出支援</p>		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられる よう支援に努めている。また、 普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、 家族や地域の人々と協力しな がら出かけられるように支 援している。</p>	<p>ご家族との外出・外泊支 援。入居前に通われていた場 所へご家族協力の基の参加 支援、近隣商店への買い物、 地域行事等の参加の支援。</p>		
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つこ との大切さを理解しており、一 人ひとりの希望や力に応じて、 お金を所持したり使えるよう に支援している。</p>	<p>お小遣いを預かり日用品や、 嗜好品を購入。近隣の商店へ 一緒に買い物へ出かけた りしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目(華ユニット)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。	希望時可能。ご家族にも了承を得ている。ご家族からの電話、手紙の制限は行っていない。(電話は時間帯による)コロナ禍ではリモートの活用している。		
52	19	○居心地の良い共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。	不快、不穏になる物の軽減、排除(音、光、鏡等)		
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。	テーブル、ソファなど座る場所は人間関係を考慮し落ち着ける場所を提供している。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。	自宅で使用されていた愛着のある物を使用したりしている。		
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。	安全な動線を配慮し動きやすい環境づくりを行っている。		

V アウトカム項目(華) ← 左記()内へユニット名を記入願います			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	○	①ほぼ全ての利用者の
		○	②利用者の3分の2くらいの
			③利用者の3分の1くらいの
			④ほとんど掴んでいない
57	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある
			②数日に1回程度ある
			③たまにある
			④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の3分の2くらいが
			③利用者の3分の1くらいが
			④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の3分の2くらいが
			③利用者の3分の1くらいが
			④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の3分の2くらいが
			③利用者の3分の1くらいが
		○	④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の3分の2くらいが
			③利用者の3分の1くらいが
			④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が
			②利用者の3分の2くらいが
			③利用者の3分の1くらいが
			④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と
			②家族の3分の2くらいと
		○	③家族の3分の1くらいと
			④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	<input type="radio"/>	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

(様式2)

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム宮浦

作成日 R3年 1月4日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	5	重度化した場合の指針はあるが、身体拘束についての明確な外部(家族等)へ向けた物がない。	契約時に家族に向けて身体拘束の指針についての説明が出来る様な書面を作成する。	一事業所だけではなく法人全体で協議し身体拘束指針を作成する。	R4・3/31
2	13	災害時、近隣住民や町内会等に協力をして頂けるか明確な物がない。	災害時、すぐに協力体制が取れる様な組織図を作成する。	地域運営推進会議や町内会長を通して地域組織と連携し避難計画に協力をして頂く。	R4・3/31
3	7	他事業所との交流が皆無である。	他事業所との情報交換や職員交流を行う。	市や地域運営推進会議を通してお願いしてみる。	R4・3/31
4					
5					
6					
7					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。